

令和4年中の交通事故発生状況(暫定値)

資料5

交通事故発生状況

	全国			三重県			鈴鹿市		
	令和4年	令和3年	前年比	令和4年	令和3年	前年比	令和4年	令和3年	前年比
交通事故件数	未公表			52,556	49,822	2,734	5,599	5,353	246
人身事故件数	301,193	305,196	▲ 4,003	2,917	2,722	195	278	236	42
死者数	2,610	2,636	▲ 26	60	62	▲ 2	9	4	5
高齢者死者数	1,471	1,520	▲ 49	41	40	1	5	1	4
重傷者数	※	27,204	※	491	497	▲ 6	48	47	1

※令和5年1月20日現在未公表

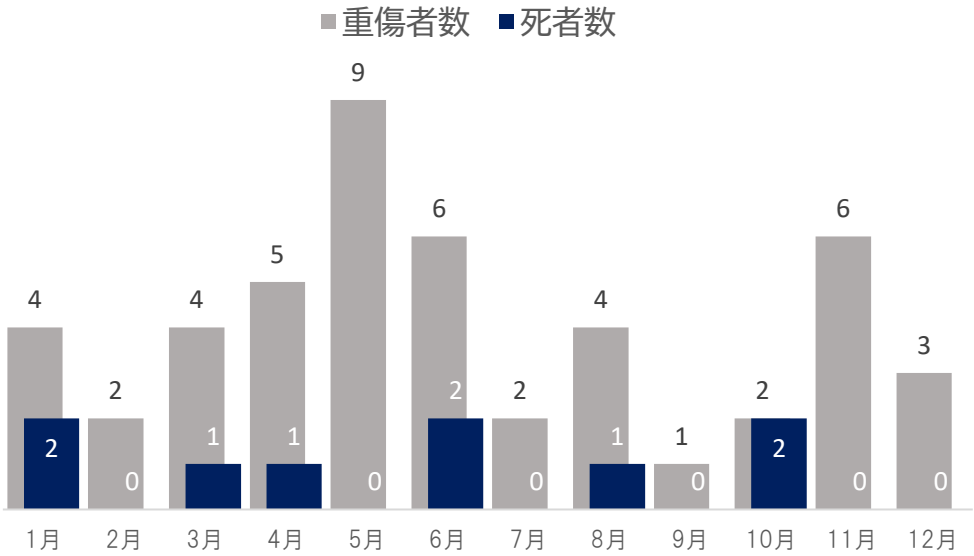
交通死亡事故状況

発生日時	1月6日(木) 午前7時45分頃	1月12日(水) 午後3時35分頃	3月19日(土) 午後5時55分頃	4月5日(火) 午後3時頃	6月14日(火) 午後8時35分頃
発生場所	江島本町	徳居町	北玉垣町	東庄内町	国府町
死者の年齢	61歳	77歳	73歳	75歳	62歳
事故時の状態	自動車乗車中	自転車乗車中	歩行中	歩行中	歩行中

発生日時	6月24日(金) 午前9時30分頃	8月4日(木) 午前10時45分頃	10月6日(木) 午後8時10分頃	10月14日(金) 午後8時30分頃
発生場所	南玉垣町	東旭が丘四丁目	磯山二丁目	甲斐町
死者の年齢	84歳	87歳	42歳	22歳
事故時の状態	歩行中	自転車乗車中	自動車乗車中	自動車乗車中

交通事故死者数・重傷者数月別推移

	死者数	重傷者数
1月	2	4
2月	0	2
3月	1	4
4月	1	5
5月	0	9
6月	2	6
7月	0	2
8月	1	4
9月	0	1
10月	2	2
11月	0	6
12月	0	3
合計	9	48



市別交通事故死者数

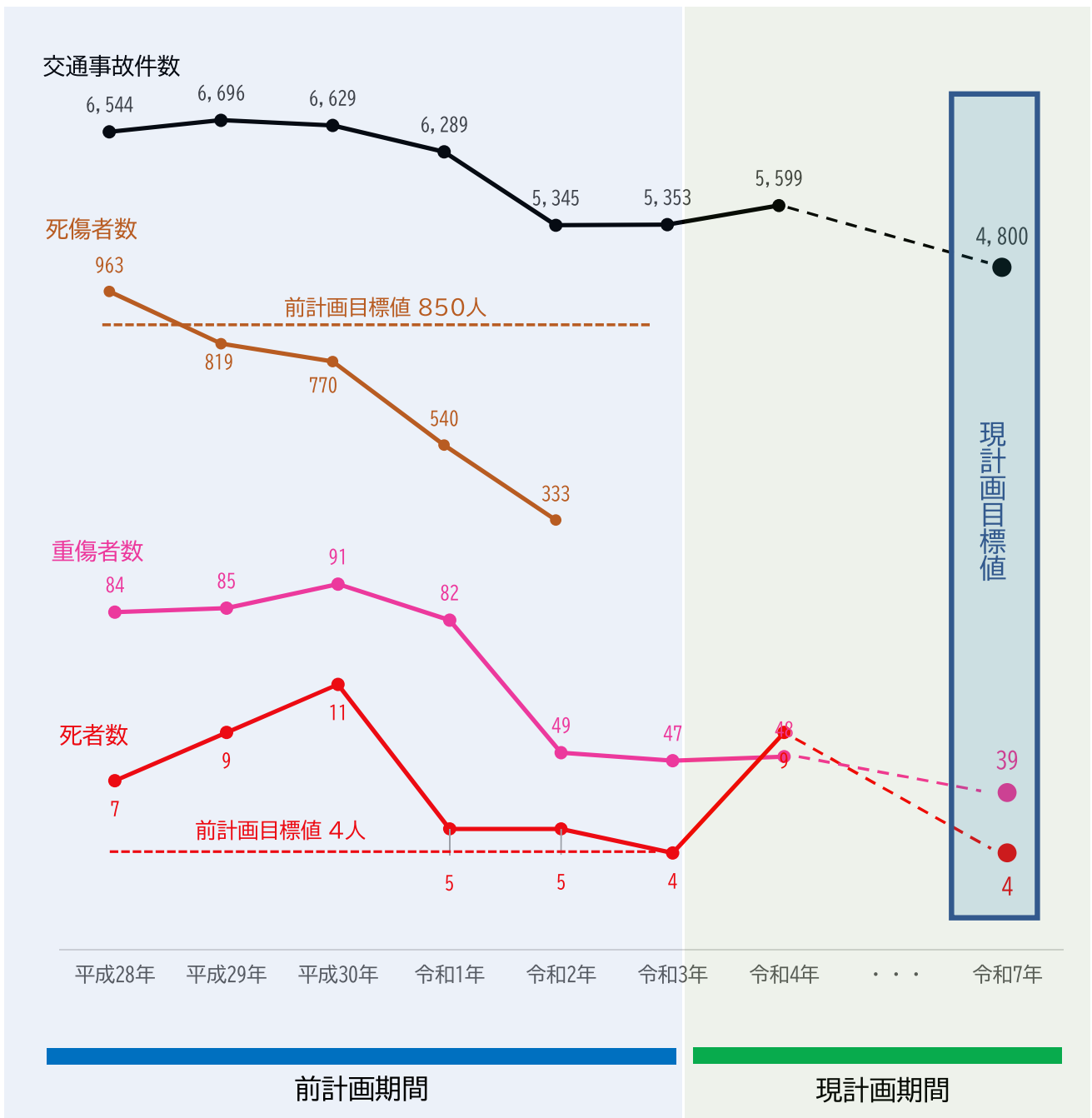
市名	死者数	前年比	市名	死者数	前年比	市名	死者数	前年比
桑名市	2	▲ 3	津市	7	1	尾鷲市	3	2
いなべ市	1	▲ 1	松阪市	8	4	熊野市	0	▲ 1
四日市市	8	0	伊勢市	4	▲ 1	伊賀市	5	0
亀山市	0	▲ 1	鳥羽市	0	▲ 1	名張市	2	▲ 2
鈴鹿市	9	5	志摩市	0	▲ 4			

交通安全計画の進捗状況

資料5

交通事故死者数等の推移

	前計画期間(平成28年度～令和2年度)						現計画期間(令和3年度～令和7年度)					
	目標値	平成28年	平成29年	平成30年	令和1年	令和2年	目標値	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
死者数(人)	4	7	9	11	5	5	4	4	9			4
死傷者数(人)	850	963	819	770	540	333	-	-	-	-	-	-
重傷者数(人)	-	84	85	91	82	49	39	47	48			39
交通事故件数(件)	-	6,544	6,696	6,629	6,289	5,345	4,800	5,353	5,599			4,800



交通安全都市推進協議会会長 末松則子コメント

鈴鹿市では、10 月 14 日には飲酒運転により車が堤防道路から転落し、同乗者が死亡する事故が発生しました。

これにより、今年に入ってから交通事故死者数は 9 名となり、この 10 年の間でも急速なペースで推移しており、大変憂慮すべき事態となっております。

重大な交通事故を起こしてしまうと、懲役刑や罰金刑などの刑事上の責任だけでなく、免許取消などの行政上の責任に加え、被害者に対し損害賠償も発生する民事上の責任が発生し、本人だけでなく、大切な家族にも大きな影響を及ぼします。

これから年末にかけて、飲食を伴う外出の機会が増える時期になりますので「飲酒運転は絶対にしない、させない」という強い意志を持って行動していただきますようお願いいたします。

交通事故をこれ以上増やさないために、安全で安心な街づくりを推進してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和 4 年 10 月 25 日

鈴鹿市交通安全都市推進協議会

会長 末松 則子